6　芸術（音楽）

学校番号	１００８

令和３年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	１単位	年次	２年前期
使用教科書	高校音楽Ⅰ改訂版　Music View（教育出版）						
副教材等	高校生のための音楽研究ノート（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・音楽がどのように形づくられ、それをどのように感じて表すのかについて、他者とともに音楽を分かち合いながら学習を進めていきます。
・歴史的、文化的背景などの広い視野で音楽を捉えることで、音楽文化の理解を一層深めていきます。
・実技テストは授業中に発表形式で行います。お互いに聴き合うことで他者の表現を知り、刺激を受け、受け止めることで感性を広げていきましょう。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、豊かな感性と生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	楽曲の曲想や背景との関わり、曲想を生み出している音楽的な特徴に関心をもち、主体的に演奏や鑑賞の学習に取り組もうとしている。	表現したい音楽のイメージを膨らませながら、楽曲にふさわしい音楽表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けるとともに、創造的に表現に結び付けて演奏する。	文化的･歴史的背景などの特徴から音楽に対する理解を深め､それぞれの音楽がもつよさや美しさを創造的に味わって聴く。
評価方法	観察 演奏発表 ワークシート	観察 演奏発表	演奏発表 ワークシート	観察 鑑賞の記録

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	言葉を伝えよう！	【歌唱】 「With You Smile」 「花鳥風月」 （２部） 「風が吹いている」 四季の歌、日本の歌 （斉唱）	○	○	○		a. 歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素との関わりに興味・関心をもっている。 b. 歌詞の内容を伝えるため、発音の仕方を工夫している。 c. 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏発表
	アーティキュレーションの効果	【器楽】 リコーダー 「春」 （2 重奏）	○	○	○		a. 表現したい内容を他者に伝え、アンサンブルの活動に積極的に参加している。 b. テクスチュアを意識して、アンサンブルにおける表現を工夫して演奏している。 c. 自分たちの表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 演奏発表 ワークシート
	音楽の歴史	【鑑賞】 ショパン、 ヴェルディ、 ワーグナー、 チャイコフスキー、 ドビュッシー、 ストラビンスキー、 シェーンベルク、 バーンスタイン、 ケージー	○			○	a. 時代の変化における音楽の特徴や、芸術文化について興味・関心をもっている。 d. 聴き取ったことと感じ取ったことを結び付けて、楽曲の特徴を言葉で表している。	観察 鑑賞の記録

前期期末	ハーモニーを味わおう	【歌唱】 「Let’s search for Tomorrow」 （３部） 「涙そうそう」 （２部）	○	○	○		a. 自分たちの表現を、人に伝えられるように演奏するということに興味・関心をもっている。 b. ハーモニーや、歌詞の内容と音楽を形づくっている要素の働きを意識して、創造的に表現している。 c. 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏発表 ワークシート
前期期末	アレンジを楽しもう！	【器楽・創作】 ギター 「ポルカ」 （４重奏）	○	○	○		a. 音楽を形づくっている要素の働きを意識し、ギターアンサンブルにおける表現に興味・関心をもっている。 b. 音楽を形づくっている要素の働きを理解して、効果的な表現を工夫している。 c. 自分たちの表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 演奏発表 ワークシート
前期期末	日本の伝統文化に親しむ	【鑑賞】 人形浄瑠璃 歌舞伎	○			○	a. 我が国の伝統音楽の種類と特徴に関心をもっている。 d. 我が国の伝統音楽の種類と特徴を理解し、それらの価値を考えたりして、人形浄瑠璃や歌舞伎に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野は a, d の２観点で評価をする。

※　学期間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。